



若鯨会情報誌2023 No.204

相談できる!新商品のヒントがある!
経営について学べる!ビジネス
チャンスが満載!会員数は約500人!

委員会活動から得た経験値と 若鯨会の魅力

今年度、初めて委員会活動を経験された近藤大補さんにお話を伺いました。



若鯨会への入会のきっかけについて 教えてください。

名古屋の知り合いを増やしたいなと思い令和2年度に入会を決めました。いざ入会してみると個人的につながりのあった方が、実は何人か所属されており様々な場面で『入会してくれてありがとう!』と声をかけていただき心強かったです。

初めての委員会活動は いかがでしたか?

入会年度がすでにコロナ禍で活動が制限されていたこともあり、若鯨会についてまだわからない事が多い中で、令和4年度に広報渉外委員会への参画を打診されました。若鯢会所属の先輩会員に「せっかく入会したのであれば良い経験になるので受けた方がいいよ」と背中を

押され参画を決めました。いざ活動してみると、他グループの仲間と出会い、議論し、懇親を深めていく事が非常に楽しくて、毎回ワクワクした気持ちで参加していました。最初は役割も多く、事業数をみたときは無理だと思ってしまいましたが、「委員会活動は14回だけ。やりたくても委員会活動や若鯢会所属も終わりが来る。やれるうちに精一杯やると良い」という言葉に感銘を受け、参画した1年間、最後まで貴重な時間を大切に遂行できたと感じています。

委員会活動で得られた気づきは 何かありますか?

従業員教育をする上でこれまで私は、悪いところではなく良いところを見つけて、伸ばす事に重点を置いてきました。しかし今年度の広報渉外委員会の鈴木

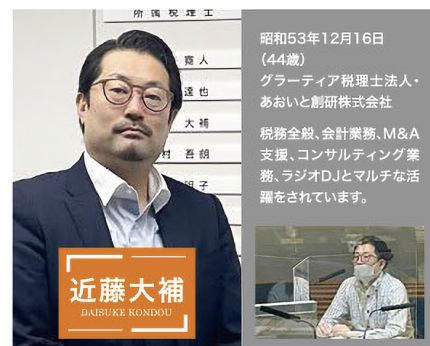
日本最大級の
異業種交流会

若鯢会 を知る in Nagoya

委員長から、苦手なことにあえて積極的にチャレンジをしてもらう事で、高いレベルの人材育成を可能にする事を教えていただき、社業にも役立つ非常に学びが多い1年でした。

今後の意気込みと入会を検討されている方に一言お願いいたします。

あと数年での活動の中でできることは限られていると思いますが、与えられた仕事は頼んでくれた方に感謝して、人との縁を大切に活動したいと思います。普段の社会活動では同じ『想い』や『志』を持った経営者の仲間に出会うことは簡単ではありません。しかし日本最大級の異業種交流会の若鯢会なら見つかるはず。深い絆が見つかる若鯢会はおおすすめですし、私もより多くの皆さまと「仲間」として活動していきたいと思っています。



若鯢会で活動してみませんか?

満50歳未満の若手経営者が集う異業種交流団体。

今年で40年目を迎え、創立以来自主運営で事業活動を行ない、会員の相互啓発と企業の持続的発展、地域経済の活性化への寄与を目的に活動しています。14のグループ活動を基盤に、グループ間の交流、そして全体交流事業を組み合わせ、会員企業の経営力・技術力・情報力を活用し合って相乗効果を発揮しています。

新入会員募集中

お問合せ・お申込み先

名商中小企業部内 若鯢会事務局まで

Tel.052-223-5634

WEB <https://www.wakashachi.net/>

資料請求
はコチラ

